

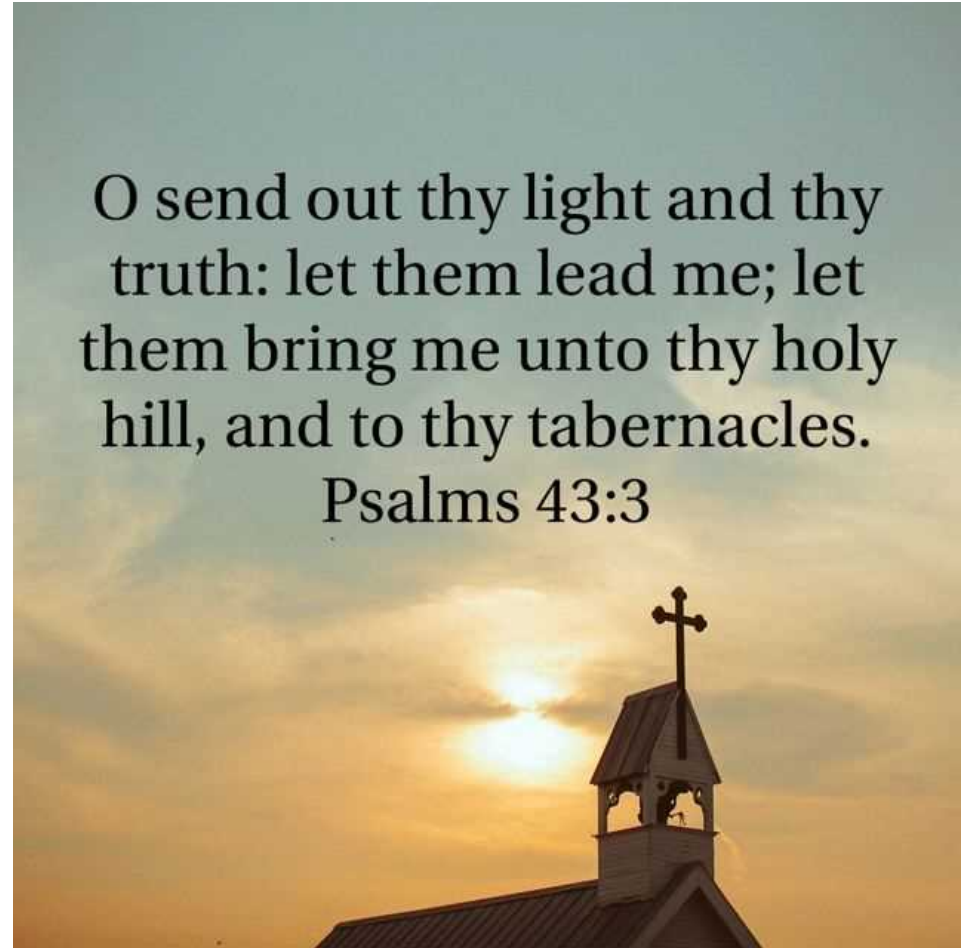
詩編第43編

あなたの光と
まことを

2021年12月8日

井田 泉

O send out thy light and thy
truth: let them lead me; let
them bring me unto thy holy
hill, and to thy tabernacles.
Psalms 43:3



**この43編は前の42編と一つの詩編
と考えられている。**

1 神よ、あなたの裁きを望みます。

わたしに代わって争ってください。

あなたの慈しみを知らぬ民、欺く者

よこしまな者から救ってください。

2 あなたはわたしの神、わたしの砦。

なぜ、わたしを見放されたのか。

なぜ、わたしは敵に虐げられ

嘆きつつ行き来するのか。

- ・「神よ」と、神への呼びかけ、訴えかけからこの詩編は始まる。
- ・「神よ」は詩編（新共同訳）の中に124回。
- ・この人は今、争いの中にある。いつ終わるとも知れぬ争いを、神が裁いてくださるように（自分を正しいとしてくださるように）願い求める。
- ・これ以上の争いに絶えられない。わたしに代わって神が争ってほしい。
- ・相手は平気で偽りを言うよこしまな者。
- ・詩人は神を「わたしの神」として頼っている。
「わたしの砦」 確固たる守り。
「わたしの神」はこの詩編に4回（2、4、5節）。
- ・「なぜ」 現実には、神がまるで自分を見放されたかのようなようである。
- ・「嘆きつつ行き来する」 絶えることなく苦しみが続く。

3 あなたの光とまことを遣わしてください。

彼らはわたしを導き

聖なる山、あなたのいますところに

わたしを伴ってくれるでしょう。

4 神の祭壇にわたしは近づき

わたしの神を喜び祝い

琴を奏でて感謝の歌をうたいます。

神よ、わたしの神よ。

3節の主語が「あなた」（神）であるのに対して、4節の主語は「わたし」。神の救いの行動に信頼して、わたしの決意と行動が生まれる。

- ・ 争い中にある今の現実闇。闇の中に神がご自身の光を送ってくださることを求める。偽りと欺きに取り囲まれた中に、神の真実がもたらされることを願う。
- ・ 「彼ら」は「あなたの光とまこと」の擬人化。「遣わしてください」という願いはイエス・キリストの誕生において実現する（後述）。
- ・ 「神の光とまこと（真実）」が自分を神のおられるところに導くことを願い、また信じる。
- ・ 「聖なる山」神殿のあるエルサレムのシオン。
- ・ 「神の祭壇に……」 祭壇は命を献げる場所。神との交わりの喜びの場所。
- ・ 「琴を奏でて……」 楽器の演奏と歌。音楽をとおして神に感謝と賛美の礼拝を献げる。
- ・ 聖書に最初に登場する楽器は琴と笛（創世記4:21）。

5 なぜうなだれるのか、わたしの魂よ
なぜ呻くのか。
神を待ち望め。
わたしはなお、告白しよう
「御顔こそ、わたしの救い」と。
わたしの神よ。

- ・ここで詩人は幸福な礼拝から現実に取り戻される。しかし神から離れない。
- ・ここは畳句（リフレイン）
42編6節、12節に続く繰り返し。しかし言葉は同じでも、光が増している。
- ・「わたしの魂よ」
自分で自分の魂に呼びかける。
- ・「神を待ち望め」 自分を励ます。
神を渇き求めよ！
- ・呻くほどの苦しみの中で、なお詩人は神への信仰を告白しようとする。
- ・「御顔」 神が顔を背けず、こちらを向いてくださることがわたしの救い。
- ・神に呼びかける。
「わたしの神よ」
神との間が隔てられているとしても、神はなお絶対に「わたしの神」。

3節 「あなたの光とまことを遣わしてください」

- ・この祈りはイエス・キリストの降誕において叶えられた。

ヨハネ福音書 第1章

4 言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。

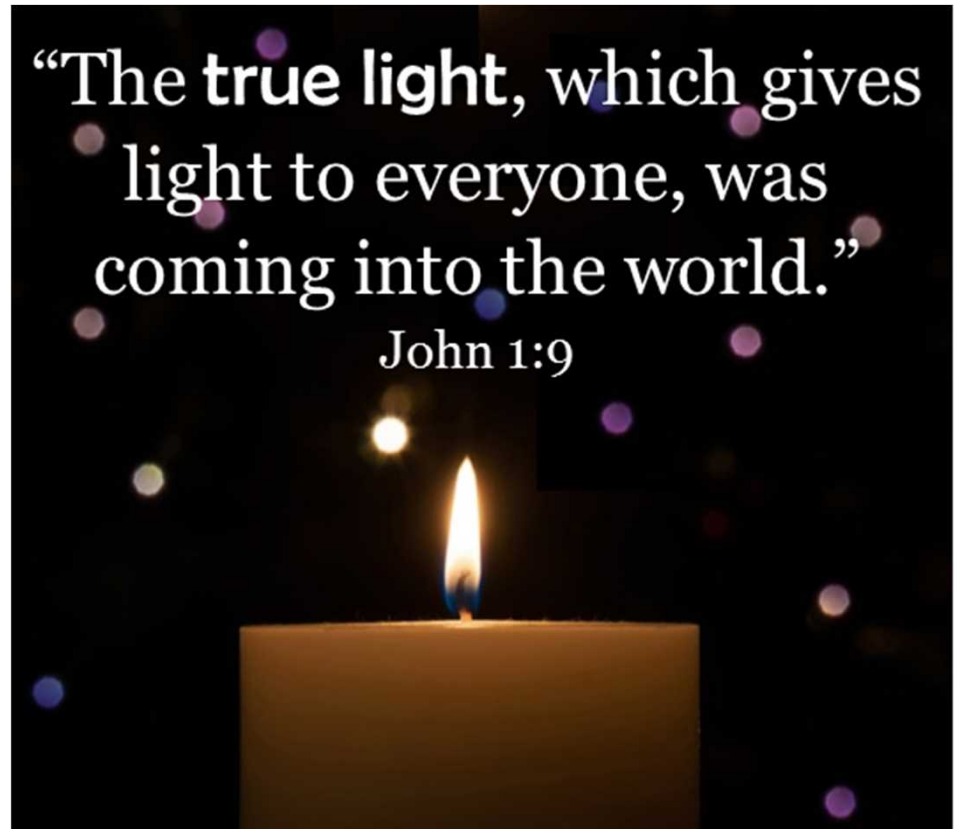
5 光は暗闇の中で輝いている。

9 その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである。

14 言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

17 律法はモーセを通して与えられたが、恵みと真理はイエス・キリストを通して現れたからである。

※ 「真理」は「まこと」と同じ。



詩編第43編から降誕の主イエスを思う

- 詩人が祈り求めた「あなたの光」は、すべての人を照らすために、飼い葉桶に眠る みどりごとして来られた。光は輝き、世を照らす。
- わたしたちはこの方に照らされて、光を受ける。
- わたしたちもまた光を放つ者となる。

「その方が光を放つと、光は走り、
ひと声命ずると、光はおののいて従う。
星はおのおの持ち場で喜びにあふれて輝き、
その方が命ずると、『ここにいます』と答え、
喜々として、自分の造り主のために光を放つ。」

旧約聖書続編 バルク書3:33-35

